2021 年度第 1 回一年生クラス代表懇談会
当日の意見まとめ（生協・学生生活関連）

※クラス代表懇談会当日にいただいた意見を整理したものです。
☆はほぼすべてのグループで出た意見、◎は 5 件以上あった意見、〇は 2 件以上あった意見につけています。また、矢印（→）で表した部分は、全学教育推進機構、および大学生協その他外部の担当者からの当日の回答をまとめたものです。

３．大学生協に関する意見

3-1. 生協食堂・「黙食」について

〇間を空けて座るようになっていてスペースが少ない。席の数を増やしてほしい。
→なるべく食べられる場所は増やしたいが、間を空けないと感染リスクがある。対面授業が増えてきて利用者数も増えてきているので、急遽スタッフを手配し今週金曜より三食も開ける。また、テイクアウトという選択肢もあるので利用してみてほしい。

〇天津麻婆丼の販売を再開してほしい
→天津麻婆丼は 1 分間で 2 人分しか提供できず（他のおかずコーナーなどでは 1 分間に 10 人くらいに提供できる）混雑の原因になるため、提供を一時中止している。ホール内の滞在時間短縮、待ち時間の雑談防止等の目的。

・「黙食」はいつまでするのか？
→感染拡大が止まるまで。生協単独で決めるのではなく、大学などと協議して決定する。

・「黙食」を徹底するのであれば席を空ける必要はあるのか？
→隣同士になると会話は増える（離れていても話し始める人がいる）ため規制を緩めることができない。来店者数に応じて今後対応を検討する。

・今後、営業時間は延長されるのか？
→柔軟に考えている。時間帯別の来学者の数によって変える予定。なお、営業時間の上限は大阪府の終業時間に関する要請に準拠する。

・生協は活動基準によって来学する学生の数をどのくらい把握しているのか？
→大学からの通達はあるが、対面・リモートの比率は先生方の裁量によるので実際に見ないと分からない。様子を見ながら対応する。

・「かさね」で 1 時過ぎになると座れないスペースはなぜ設けてあるのか。

→お客さんが減った際、先に清掃を行うため。また、人件費削減のため。学生が増えてきたので対処は考えている。

・食堂の混雑対策を行っていると思うが、屋外に椅子を置くのはどうか？
→屋外でも仕切り板など感染対策は必要。食器や食事が風で飛んでいく可能性もある。また、学生が椅子を集めるなどすると密になる。大学から屋外は避けてほしいという指導もある。

・他大学の生協食堂ではあまり黙食が徹底されず、仕切り板が透明で、話せる環境だった。食堂の仕切りを透明のアクリル板にできないか。
→仕切り板は大学から提供を受けている。箕面キャンパスは透明な板を利用している。ただ、透明な板を使用して自由に会話ができる環境にするのは望ましくない。

・仕切り板と、席を空ける処置を両方行う必要はあるのか。仕切り板の消毒はしているか。
→人が喋るのを避けるために必要。現状でも喋っている人がいる。消毒は行っている

・ミールプランで 550 円と 1100 円プランの値段の差が大きい。中間のプランが欲しい。
→それぞれのプランに想定された利用モデルがある。ご意見は伝えるが、すぐに実現するのは難しいかもしれない。

・昼食だけでミールプランの 1100 円分食べてしまうこともあり、夜の分がなくなる。しかし学校に来ない日もあるので、一日 1100 円という縛りをなくしてほしい。
→超過した分は電子マネー支払いでの利用を検討していただきたい。担当者に意見はお伝えする。また、1100 円プランと 550 円プランを同時に申し込む方法もある。

・生協食堂のメニューにオクラが多いのはなぜ？
→生協が仕入れる食材で価格や栄養を考慮した結果だと思われる。

・食堂のお盆は食器が非常に滑りやすい。お盆に滑り止め加工を行ってほしい。
→昔はざらざらの材質だったが、汚れがたまりやすく衛生上の問題があったため、つるつるの素材になった。どちらを優先するか難しいが現在の生協では衛生面を優先している。

・箕面の食堂の営業時間が短い。2 食分（¥1,100）のミールプランを使っているが箕面の食堂が夜営業していないので、豊中までバスで移動して夜ご飯を食べている人がいる。
→コロナで、箕面だけではなく時短営業している。2 食分のミールプランを使っている人に対して、プラン変更の提案をしている。今後、営業時間は延長したい。

・箕面キャンパス内にコンビニがなく不便。
→大阪大学と生協とで協議を行い、生協では食品は置かないことになった。

・豊中で、席を間引いているため中に入れる人が減り、列の方で密になってしまっている。「黙食」自体は守れているが、列になっているときに喋っている人が多い。
→席の間引きは継続する。これから食堂の再開に伴い密の状態は軽減できると思われる。

・丼物のサイズが１つしかなくて足りないので、大盛りを作ってほしい。
→大盛りを作ると提供速度が落ちるが、この時期あまり心配ないかもしれない。検討する。

・食堂の席を間引いている影響で座る場所が足りず、コンビニで済ますことがある。
→時差利用などを行って感染予防をしつつ食堂を利用してもらいたい。

・箕面食堂を利用していて、一般利用者（学生以外）が喋っていて複雑な気分。対面授業が増えて学生が増えた時に黙食が守れるか心配だ。

・豊中では現状、図書館下食堂と「かさね」が開いており、３階食堂が再開したとしても、席の間引きがあるため混雑は避けられないのではないか。
→緊急事態宣言明けの人の流れが増えていることは把握している。状況に応じて間引き対応の継続や他の食堂の再開など検討していきたい。食堂でのクラスター発生が最も懸念される事態であり、席の間引き対応に関しては学生側の協力も必須。営業している食堂の数に関しては採算との兼ね合いもある。

・豊中で、図書館下食堂と「かさね」以外の食堂はなぜ閉まっているのか？
→一日の利用者数が減少している。小店舗は営業するだけで経費が掛かり、これ以上経営が厳しくなるとその他の食堂関係の業務に支障が出る可能性がある。広さ、メニューの豊富さ、基本的な食事が可能といった面を考慮した結果、この２店舗を開けていた。

・生協と値段は変わらないが生協カードの使えない食堂がある。
→運営母体（業者）が違っていて使うことができない。

・生協カードのチャージはどこでできるか。
→シンプルなのはレジでチャージすることだが、チャージ専用機やウェブでの入金もできる。

・食堂の返却レーンが詰まって次の人が直したりしているのを見ると、自分で最後まで見ておかないといけないと思ってしまい、スムーズに退店できない。
→利用方法案内などの対処を行う。

・図書館下食堂の返却口付近にコップが山積みになっているのはどういうことか？
→返却レーンの使い方はゴムのロープの上にトレーを乗せることになっているが、お茶だけ飲んでいる人などはコップをトレーの上に重ねて帰ることになっている。周知などしたい。

3-2. その他大学生協について

・オンライン教科書販売で、品切れで用意できなかったものが届いてからわかるのは不便。事前連絡なく代金は差し引かれているが、送料はかかってしまう。
→現場の対応としてせめて連絡を、という呼びかけを行う。コロナ対応で急遽配送を始めたため、内部の手順について整備しきれないところはあった。

・新入生が一斉に買いに来る教科書販売が長蛇の列になるのは理解できるが、もう少し会場が広いほうがよいのではないか。
→広い場所は授業で使っているなど例年会場の確保が難しい。今後も模索する。

4. 大学生活・その他の意見

4-1. 交友関係などについて

・クラスメイトとの繋がりは多少あるが、授業内のグループワークや議論で関わりを持ってもそれ以上発展させることが難しい

・友達はいるが、クラスごとのつながりはない。クラスの必要性が分からない。

・友達はできにくい。先輩からの情報がなくテストが不安。先生が交流のために Zoom 授業に先輩を呼んでくれたことがあった。

・サークルや部活がないため先輩との繋がりがなく孤独を感じる。同じ学科の人と、もっと話せる機会があればいいと思う。

・運動系のサークルに入りたいが入れず、運動不足気味だ

・キャンパスに集まって専攻語（外国語学部）のみんなで授業を受けた。専攻語内での友達はできたが、縦の繋がりはない。

・家でパソコンに向き合っているだけでは大学に入った意味が分からなかった。家族とのコミュニケーションをいつも以上にとるなどしていた。

・先生がオンライン交流会を設けてくれて盛り上がった。

・「学問への扉」の友達はいる。学部学科の友達はいない。友達を作るためにも対面授業にしてほしい。

・一緒に授業を受けたり、分からないところを教え合ったりしている。「学問への扉」も大

学で受けている。他学部の知り合いも増えてきた。

・Zoom でクラス会を 2 回ほど開き仲良くなれた。

・学生同士 Zoom で集まる時に、プロアカウントでなければ時間の制限があるので困る。

・専攻が少人数で仲が良い。

・有志で開催した交流会や授業である程度人間関係は築けたが、能動的でない学生にとってはそういった場で人間関係を広げることはなかなか難しいかもしれない。

・繋がりが持てるなら嬉しい。研究室等、配属先について知りたい。

・対面で話せないため課題の進捗などを共有できず、不安を抱える人がいる。

・1 回生は最初に対面で接する機会を作らないとコミュニケーションが取れない。そのような環境を来年の新入生に向けて作ってほしい。

4-2. その他の意見

・大学としてワクチンの仕組みを説明してほしい。医学部の方に安全性を説明してもらえる動画などあればありがたい。
→大学には安全衛生管理部がありウェルカムチャンネルなどでも情報発信しているが、学生向けの情報発信も今後提案する。

・東口（モノレール側）の木を切ってほしい。薄暗くて安全面で不安。
→担当者に伝える。数年ごとに切っている。

・屋根のある駐輪場を増やしてほしい。
→施設担当者に伝える。

・連絡事項が遅い。対面授業になる連絡やワクチンの連絡は早く行ってほしかった。
→行政の指示、感染状況を見ながら決定している都合で遅くなることがある。学生に丁寧に伝える姿勢が大切だ。ワクチンは、高齢の教員や疾病のある学生に優先的に接種しているが、まもなく一般学生にも接種を行う予定【7/14 追記：接種開始済み】。

・ワクチンの案内はいつごろ来るのか？
→KOAN を確認いただきたい。

・豊中総合学館前のテーブルが砂で汚れている。ご飯を食べる場所なので清掃してほしい。
→担当者を探して伝える。

・大学は学生のことを意外と考えてくれていると分かり安心した。
→もし悩みなどあればカウンセリングセンターを利用してみてほしい。

・生の声を聞いてもらえる場があるのはいいことだと思う。

（以上）